

会報

過去に学び
次世代への継承

2012～2013年度 会長 黒島 一生

第2712回 6月4日(火)

2012～2013

本日のプログラム

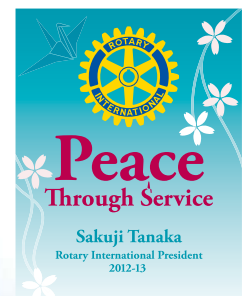
「安全運転をするために『人間の視覚の限界』」

東京海上日動火災保険㈱ 函館損害サービス課 主任 上村 洋平 氏

次週のプログラム 6月11日(火)

「各委員長退任挨拶」

奉仕を通じて平和を
心・家族・地域・世界に平和の恩恵を



- 例会場/ホテル函館ロイヤル TEL (0138) 26-8181 (代)
- 例会日/毎週火曜日 12:30～13:30
- 事務所/ニチロビル4F TEL (0138) 23-3870 FAX (0138) 22-2251
- 会長/黒島一生 ● 副会長/戸嶋浩 ● 会長エレクト/池垣信一
- 幹事/佐藤真一 ● 副幹事/五十嵐正
- 友好クラブ/青森東ロータリークラブ・長崎東ロータリークラブ

第2711回例会 2013年5月28日(火) 天候 晴

月間テーマ ロータリー親睦活動月間

■ロータリーソング 手に手つないで

■司会 黒島 一生 会長

■ゲスト

函館大学 学長 溝田 春夫 氏

■ビジター

ローターアクトRC 鮎谷 美咲 会長
金沢 裕美 副会長
石井 優慈 幹事

■会長報告

1、21日クラブアッセンブリーを当ホテルにて開催いたしました。

■委員会報告

- 1、次年度幹事：委員長会議の際にも申しましたが、次年度活動計画書を今月末までに提出願います。
- 2、社会奉仕委員会：6月16日(日)函館西桔梗グラウンドに於いて植樹をいたします。多数の参加をお願い致します。

■幹事報告

- 1、今年度活動報告書を今月末までに提出くださいますようお願い致します。
- 2、6月よりロータリーレートが現行\$1=98円から\$1=100円へ変更となります。
- 3、6月5日函館北RC例会は移動例会へ変更しております。

「エネルギー問題について」

函館大学
学長 溝田 春夫 氏



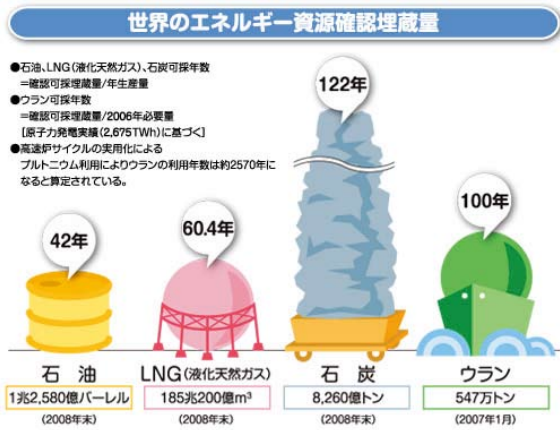
函館東ロータリークラブの皆様には本学ローターアクトクラブが大変お世話になり、心からお礼申し上げますとともに、函館大学に対し日頃ご理解とご協力を賜り重ねて感謝

申し上げます。

平成23年3月11日の東日本大震災によって東北地方を中心に大きな被害を受け、多くの方々が亡くなったことは大変悲しく残念なことです。加えて、福島第一原子力発電所が津波のため全電源喪失による炉心溶融、水素爆発を起こし、放射性物質が飛散して現在も一部地域は戻ることのできない状態が続いています。その後、国内の原発は定期点検後、新たな安全基準ができるまで運転停止の状況に追い込まれています。現在、原発による不足電力分は化石燃料による火力発電でまかなわれており、電力不足、電気料金の値上げなど私達の身近な問題になっています。こうした中、原発の是非を含めエネルギーについて感心が高まっていることもあり、ここではエネルギー問題について私見を述べさせていただきます。



エネルギー問題は21世紀の最も大きな問題の一つとなります。18世紀末の産業革命の頃は世界の人口はまだ10億人に達していませんでした。その後20世紀に入ってから急増して今では70億人に達し、最近では10億人増加するのにわずか12年しかかかっていません。人口増と経済発展に伴いエネルギー消費量も急増し、安定的なエネルギーの確保は極めて重要になってきています。特に、石油など化石燃料の資源は有限であり、再生不可能なエネルギーです。人類がこの先、何世代にも亘って生存していくためには持続可能なエネルギーの確保が喫緊の課題です。福島第一原子力発電所の事故以来、原発の廃止の意見がマスコミなどで取り上げられることが多くなっていますが、化石燃料をこのまま消費して良いわけはありません。シェールガスの採掘など新しい展開



があるにしろ、このまま化石燃料を使い続ければ資源の枯渇、二酸化炭素の増加による環境変化など将来深刻な問題に直面するはずです。化石燃料は長い間地球が蓄えてきた資源であり、私達を含む数世代でそれを一気に消費しようとしているのです。原発も解決すべき問題がありますが化石燃料の大量消費も同様に大きな問題を含んでいるのです。重要なことはエネルギー源の多様化を図っていくことです。何事にもリスクはつきものであり、リスクゼロでないと認められないのであれば何もできません。特に新しいことへの挑戦が難しくなります。大切なことは問題が起こったときにそれまでの教訓を活かし、どのように対処していくかです。

たとえば日本独自の有人宇宙ロケットの打ち上げはできるでしょうか。現代の日本では個人による挑戦や冒険はこれまでもしばしば行われてきましたが、組織で取り組む場合はなかなかできないでしょう。人命尊重で、事故があったときの責任などを考えると避けてしまうのではないのでしょうか。新しいことに対する挑戦はどんなに注意しても事故が起こる確率がゼロということはなく、それを乗り越えて進ま

なければ進歩も発展もありません。もちろんその時点で可能な限りの対策をした上でのことではありますが。

安定的にしかも安価な電力を確保することは私達の生活や経済にとって大変重要なことです。電力やエネルギーのコスト高は企業の経営を圧迫して国際競争力を低下し、日本経済に大きなダメージを与えることにつながります。持続可能なエネルギー源である自然エネルギーは今後も開発し活用していくことが大切ですがエネルギー密度が小さいこと、自然環境に左右されることなど難点があること、化石燃料への依存は環境や資源、エネルギーの安全保障上からリスクがあることなどを考えると、エネルギー源の多様化を進めることが必要でしょう。原発にしても廃止ではなく安全性を高めて使っていくことを考えていくほうが良いのではないのでしょうか。ちなみに現在停止している原発の維持に年間1兆円、原発停止分の化石燃料代に年間3~4兆円かかるという試算もあります。

日本の原子力発電技術は世界的にみても高いレベルにあり、世界で稼働している原発にとって日本の技術の喪失は大きな影響を与えることとなります。ドイツなど一部の国では脱原発の方針が打ち出されていますが、世界では依然として原発が稼働しており、新たな建設を日本が受注している状況です。中国、韓国では日本の原子力技術者の獲得の動きもあり、そうなれば安全保障上の観点からも問題が出てくる可能性があります。

原発の存廃は単に原発そのものの問題に止まらず様々なことにリンクしています。大局的見地からの判断が求められるところです。

■ニコニコボックス

黒島会長 5月21日初孫が誕生しました。溝田学長、本日の卓話よろしくお祈いします。

佐藤真一幹事 親睦活動委員会のみなさま、ご苦労さまです。

平井会員 皆様おつかれさまです。

堀会員 溝田函館大学学長、娘が4年間お世話になりました。本日の卓話よろしくお祈いします。

吉川会員 溝田学長様、本日はよろしくお祈いします。

安保会員 あたたかくなりましたね。

田中治会員 会長、幹事あと1ヶ月頑張ってください。

■広告料

(株)みちのく銀行函館営業部 佐藤正明会員

(有)雄喜フラワーデザインスタジオ 佐藤雄喜会員

JTB北海道函館支店 渋谷和憲会員

■出席報告

・5月28日(火) 48名中出席35名(免除2名)

・5月14日(火) 出席率78.26%

市内他クラブ プログラム

6月5日(水) 函館北RC 移動例会

6月6日(木) 函館RC

「政権交代の意義と課題」 逢坂 誠二氏

6月7日(金) 函館五稜郭RC

「学校現場からおもうこと」 土家 康宏 会員

6月10日(月) 函館亀田RC 夜間例会

◆ テレフォンサービス 26-3170 ◆

サロンドエピ(有)しんぽ建築設計室

新保 栄子 会員

花園町8-8 電話 56-4624

ホンダプリモ西函館(株)

杉谷 保子 会員

大縄町22-2 電話 42-2838